

高校生の皆さんへ

先日、令和2年度の大学入試における英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入見送りが発表されました。

高校生の皆さんが、大学入試における英語民間試験に向けて、今まで熱心に勉強に取り組んできたことを考えると、私も大変心を痛めております。

しかし、これまでの努力が無駄になることはありません。これからも、聞く・読む・話す・書くの英語4技能をバランスよく身に付け、伸ばすことの重要性は変わることがないからです。

東日本大震災からの復興へ向けた活動を通して国際社会とのつながりを実感している皆さんは、自分の感じたこと、考えたことや、福島よさ、すばらしさなどを英語で伝えたいという思いを強くしていることでしょう。

皆さんが、今後も授業を大切にし、英語によるコミュニケーション能力を身に付けるとともに、それぞれが「志」を持ち、夢に向かって着実に歩み続け、これからの社会で活躍することを期待しております。

令和元年11月13日

福島県教育委員会教育長

鈴木 淳一